

GICU に入室している患者さんならびにご家族の方へ

GICU では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	集中治療室における MRSA 持込と皮膚障害の関連性についての検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	愛知医科大学看護学部（基礎看護学）
研究責任者	（職名）助教 （氏名）板津 良
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	ICU における感染対策の質向上を目的としています。
対象となる患者さん	倫理審査承認後から 2020 年 2 月 29 日までに GICU に入室され、鼻前庭（鼻の穴の入り口付近）のぬぐい検査をさせていただいた患者さん
研究の方法	対象の患者さんの電子カルテを参照し、疾患、お薬、治療、感染に関わる検査の結果などの情報を収集します。収集した情報を統計学的に解析し、MRSA（メチシリン耐性黄色ブドウ球菌）を保菌している状態で GICU へ入室される患者さんの要因を調査します。 本研究の計画書及び研究方法は、本研究の独自性が保持できる範囲で閲覧していただくことができます。ご希望時は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2020 年 2 月 29 日
研究に用いる試料・情報	情報：鼻腔ぬぐい検査の結果、皮膚障害の有無、疾患、治療内容など
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学看護学部 基礎看護学 担当者：（職名）助教 （氏名）板津 良 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1 電話 0561-62-3311（内線 13374）